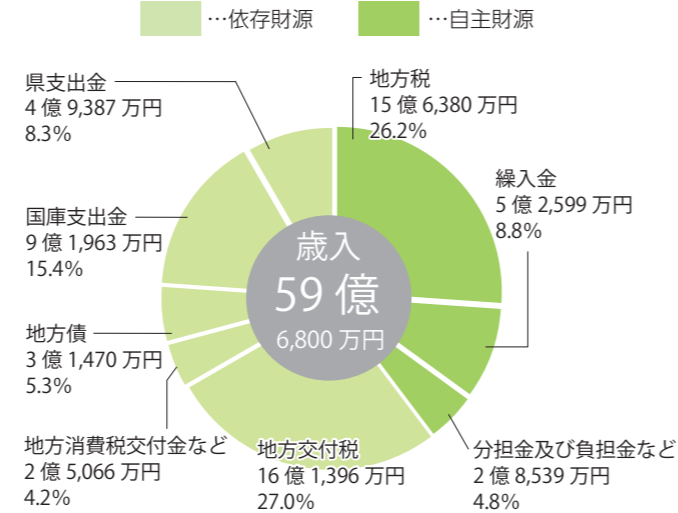
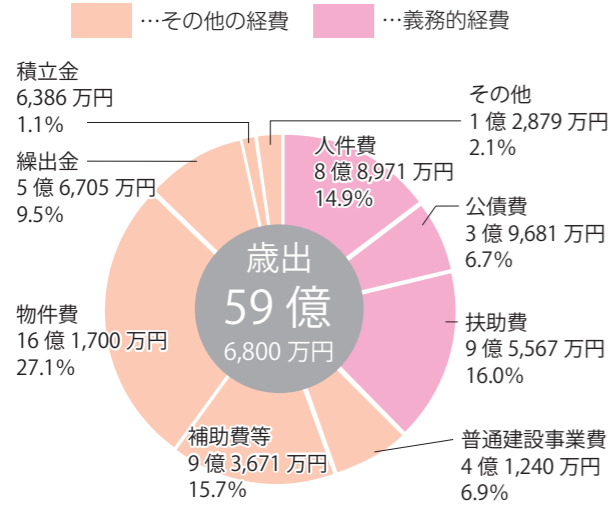


平成 31 年度当初予算（一般会計）

歳出…道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等の事業費の増加により、物件費が前年度比 15.5%の増、保育料の無償化等により、扶助費が 4.2%増加しています。

歳入…全体の 26%を占める町税（地方税）は震災前の状態まで回復しています。地方交付税は、新ごみ処理施設建設負担金に係る震災特別交付税の減により前年度比 14.4%の減となっています。



歳出 (目的別)

各会計当初予算総括表

区分	本年度	前年度	比較
1 議会費	8,166万円	8,911万円	△745万円
2 総務費	7億1,384万円	6億6,032万円	5,352万円
3 民生費	16億6,094万円	16億9,676万円	△3,582万円
4 衛生費	4億1,085万円	8億131万円	△3億9,046万円
5 労働費	592万円	604万円	△12万円
6 農林水産業費	4億1,621万円	4億2万円	1,619万円
7 商工費	1億765万円	1億1,431万円	△666万円
8 土木費	13億197万円	11億6,408万円	1億3,789万円
9 消防費	2億9,789万円	2億8,662万円	1,127万円
10 教育費	5億5,289万円	5億5,215万円	74万円
11 災害復旧費	0万円	0万円	0万円
12 公債費	3億8,800万円	3億9,090万円	△290万円
13 予備費	3,018万円	3,138万円	△120万円
合計	59億6,800万円	61億9,300万円	△2億2,500万円

会計区分	本年度	前年度	比較
一般会計	59億6,800万円	61億9,300万円	△2億2,500万円
国民健康保険特別会計	13億409万円	13億623万円	△214万円
後期高齢者医療特別会計	1億443万円	1億567万円	△124万円
介護保険特別会計	10億2,750万円	9億7,800万円	4,950万円
土地取得事業特別会計	3,006万円	3,005万円	1万円
工業団地事業特別会計	4,454万円	4,714万円	△260万円
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	1億6,660万円	1億3,960万円	2,700万円
育英資金貸付費特別会計	487万円	511万円	△24万円
公共下水道事業特別会計	4億9,950万円	5億880万円	△930万円
農業集落排水事業特別会計	7,900万円	7,110万円	790万円
小計	92億2,859万円	93億8,470万円	△1億5,611万円
上水道事業会計	収益的 2億8,930万円	2億8,393万円	537万円
	資本的 9億9,391万円	4億3,647万円	5億5,744万円
計	12億8,321万円	7億2,040万円	5億6,281万円
合計	105億1,180万円	101億510万円	4億670万円

予算編成の方針

震災復旧・復興事業が概ね完了し、減少傾向にあるとはいえ、依然として震災前を大きく上回る決算規模となったことから、事業の必要性や今後行政が担うべき役割を検証した上で、限られた財源で最大の効果を発揮するように、各種事業に重点的かつ効果的な予算配分を行いました。

人口減少の克服と地方創生に向け、「通勤に便



編成方針を述べる遠藤町長

平成31年度各会計当初予算は、3月4日(月)から15日(金)まで開催された3月町議会定例会で可決され、成立しました。一般会計当初予算は、59億6,800万円、前年度比2億2,500万円、3.6%の減となりました。今月号では、一般会計を中心にご紹介します。

平成31年度
当初予算

平成31年度

重点事業

- ◆被災者支援事業 678 万円
災害援護資金貸付事業
被災した子どもの健康・生活対策総合支援事業
- ◆原子力災害対策関連事業 7 億 6,372 万円
道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業
ふくしま森林再生事業、食品等モニタリング事業 等
- ◆進化する鏡石実行プロジェクト 4,419 万円
駅に降りてみたくなる事業 (駅東口整備・田んぼアート)
通りを歩いてみたくなる事業 (公共施設案内看板更新等)
住んでみたくなる事業 (移住定住事業・婚活支援事業)
- ◆子育て支援関係事業 2,092 万円
(新) (仮称) 健康福祉センター整備事業
(新) 子育て世代包括支援センター事業
(新) 出生支援事業 (特定不妊治療費助成)
(新) 病児保育事業
(新) 出産支援金支給事業
(新) ブックスタート事業
(新) オリジナル婚姻届作成事業
(新) プレミアム付商品券事業

第5次総合計画に基づく行政分野施策 ※新規・拡充事業のみ掲載。

- I 町民と力を合わせて、新しい鏡石をつくります！
・(新) 会計年度任用職員制度導入事業 91 万円 ・(拡充) ふるさと鏡石ありがとう事業 1,060 万円
・(拡充) 公共施設等維持管理事業 4,424 万円 ・(新) 旅券法事務の権限移譲に係る事務委託事業 51 万円
- II 心豊かな人を育て、地域文化を大切にする鏡石をつくります！
・(新) 小学校町民プール利用事業 335 万円 ・(新) 学校司書配置事業 219 万円
・(拡充) 母子保健事業 (ブックスタート事業、子育て世代包括支援センター等) 1,697 万円
- III 地域で支え合う、人にやさしい鏡石をつくります！
・(拡充) 在宅高齢者福祉事業 (訪問理美容サービス事業等) 901 万円
・(新) 空き家対策事業 (空き家改修補助事業) 265 万円 ・(新) 東町公園内防火水槽設置事業 1,250 万円
- IV 新しい産業を开花させ、活力ある鏡石をつくります！
・(拡充) 農地再生プロジェクト事業 (かがみいし油田計画等) 559 万円
・(拡充) 水田フル活用推進事業 1,087 万円
- V 快適に暮らせ、住んでみたくなる鏡石、訪ねてみたくなる鏡石をつくります！
・(新) 公共施設等適正管理推進事業 1,000 万円 ・(新) 墓地拡張事業 453 万円

用語の説明

歳入：地方公共団体の一会計年度における一切の収入のこと
町税：皆さんや法人が町に納めるお金
繰入金：各種基金の取り崩しや特別会計などから繰り入れるお金
地方交付税：自治体の財政力に応じて国から交付されるお金
町債：国や銀行などからの借入金
歳出：地方公共団体の一会計年度における一切の支出のこと
公債費：事業を行うために借りたお金(町債)の元金・利子や一時借入金の利子を支払うお金
普通建設事業費：道路、学校などの建設・整備に使われるお金
繰出金：各種基金や特別会計などへ繰り出されるお金
維持補修費：町が管理する公共施設などの維持に使われるお金
扶助費：社会保障制度の一環として、子どもや高齢者などに対して使われるお金